

令和5年度 まつにし
進路だより

令和5年7月3日発行 vol.3
松橋西支援学校 進路指導部
校訓 **伸びよ 大きく**

高等部前期現場実習・校内実習が終わりました！

高等部2・3年生の現場実習が無事に終わりました。学校に戻ってきた生徒たちは2週間ぶりにあう友達や先生たちと会えて安心した表情や実習をやりきった自信に満ちた様子などがたくさん見られました。

1年生は、学年を2グループに分けて、清掃活動や軽作業に取り組む校内実習を行いました。普段の作業学習とはまた違った雰囲気の中、立ち仕事や手先を使う細やかな作業などに取り組みました。2年生は初めて2週間の実習にチャレンジしました。1年次の秋に初めて現場実習にいった時と比べると、ずいぶん落ち着いて実習に臨むことができました。様々な経験を重ねて成長していることを実感しました。3年生はいよいよ進路を自分で「決める」実習と意気込みを見せて臨みました。卒業後の進路先の希望が固まった生徒もいますが、実習をとおして働くことのきつさ、大変さを実感した3年生も多かったようです。



毎日通うことの大変さ、友達や先生たちと離れる不安感、終日働くことのきつさ、心と体の健康管理のむずかしさなど、卒業後の生活で、どれも実際に直面することを体験することができました。どの学年も実習を通して見つかった自分の良さや強みをさらに伸ばし、課題を克服するために今後の学校生活の様々な場面で将来のはたらく生活を意識して取り組んでいきます。



実習での失敗や課題も将来のなりたい自分やくらしを想像して、毎日の生活を積み重ねていくことが大切です。

実習報告会（授業参観）

6月23日（金）に実習事後学習の最後として報告会（授業参観）を行いました。実習時の記録動画を視聴し、一人一人が感想やこれからがんばることなど発表しました。保護者も実習先での我が子の様子を知るとともに、他の事業所等の様子を知り、次の実習先・進路先を決める参考にしています。



※これから個別面談、夏休み中に後期の実習候補先の見学を行い、実習先を決めていきます。

キャリアアップウィーク 7月は「お手伝い（家事）・役割」です！

6月のキャリアアップウィークは「衛生面・身だしなみ」に取り組みました。商業施設などハンドドライヤーが使えるようになってきていますが、学校にはありません。毎日清潔なハンカチをもって来る、使っていることまで含め、手洗いを習慣化していきたいものです。また、身だしなみについて高等部には、制服があります。毎日の服選びで迷うことは少なくなるかもしれませんが、小、中学部の時に私服で楽な服装に慣れてしまっていると、制服が窮屈に感じたり、慣れるまで時間がかかってしまったりすることもあるようです。襟のあるものや裾を入れたり、ベルトを締めたりする服も意図的に着回していくと将来役立つかもしれません。



7月は、「お手伝い・役割」です。学校、家庭で様々な仕事や役割を担っていると思います。家庭で取り組んでいる手伝いが家事のスキルや自立や就労に繋がることもあります。ぜひ何か一つでも手伝い・役割をになって毎日取り組んでほしいです。



PTA進路研修会のお知らせ

7月28日（金）に2年ぶりに開催します。今年は熊本市にあるくまもと障害者労働センターおれんじ村を利用されている宮本慎太郎様、佳代子様御夫妻をお招きし、学校卒業後の生活について講演をいただきます。障がいがあっても地域でいきいきと働き、豊かにくらすこと、結婚・子育て生活について体験談などを語っていただきます。子どもたちの卒業後のくらしや将来を考えると不安は尽きませんが、何か勇気や希望をいただくお話が聞けるかと思えます。詳しくは別途配付してあるプリントをご覧ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



同窓会イベントを開催しました！

松西では、本校を卒業された方の松橋西同窓会と分教室を卒業された方の上益城分教室同窓会がそれぞれ組織、運営されています。コロナ禍でここ数年様々な同窓会イベントが中止、縮小してきましたが、ようやく少しずつ活動を再開してきています。6月25日（日）には、松橋西同窓会が「ホームカミング＆ポッチャ体験会」を開催しました。同窓生16人と同窓会スタッフ9人、保護者や職員でポッチャを楽しんだり、久々の本校校舎内を散策したりしました。初めて投げたポッチャのボールの行方に一喜一憂したり、ホールや教室など在校当時と比べて懐かしんだりとあっという間の1時間でした。卒業生にとって同窓会の活動は卒業後の余暇や楽しみの部分で大きな役割を担っています。今後も同窓会活動を通じて卒業後の生活を豊かにすること、また同窓生同士の繋がりを保ち続ける役割を果たしていきたいと思えます。

